

2023.07.13.木曜礼拝「物事が悪い方へ悪い方へと進む時」

エゼキエル 15, 16 章

JD ファラグ牧師

お立ちください、共に祈りませんか？ 天のお父さま、主よ、本当に感謝します。主よ、私たちが体として、家族として集い、あなたの御言葉を通して、あなたの教えの下に座ることができるこの時を感謝します。私たちはただ、あなたがこの時間を祝福してくださるよう求めます。そして、私たちの牧師がこの数週間、休養を取ることができたことを感謝します。主よ、彼を私たちのもとに戻して下さったことに感謝します。引き続き彼を用いてください。彼を通してお語り下さい。今晚、主よ、私たちが聴くためにあらかじめ計画して下さっていることを受け取れるように祈ります。あなたが私たちを祝福して下さったこの時間とこの場所にもう一度感謝します。イエスの偉大な御名によって祈ります。アーメン。アーメン。こんばんは！ 一拍手一 やめてください、やめてください。一（笑）一

お～、素晴らしい夜ですね。皆さんは、とても優しいです。[会衆：戻って来てくれて嬉しいです！] ありがとうございます。本当に、皆さんに感謝したいと思います。私の長期休暇中、皆さんはとても親切にしてくださり、忍耐して下さったからです。今回は少し長かったですが、この前の日曜日、7月9日の日曜日に戻る予定ではなかったことをはっきり伝えていなかったことをお詫びしたいと思います。この前の日曜日、7月9日の日曜日に戻る予定ではなかったことをはっきり伝えていなかったことをお詫びしたいと思います。お伝えする時に、もっといい言い方があったかもしれません。でも実は、7月9日日曜日は私の61回目の…いや、21回目の、…おっと、61回目の誕生日でした。一（笑）一 タイプミスです。一拍手一

とにかく、先週の日曜日を休みに加えたかったんです。休めてとても嬉しかったです。というのも、その時期、私の家族は本当に私を必要としていたからです。というのも、あの時期、皆さんが快く家族との休暇を許可してくれた数週間、私の家族は本当に私を必要としていたからです。でも、私は戻って来ました。一拍手一 そう簡単には私を追い出せないよ。私から離れられませんよ。ですから、私は戻り、エゼキエルに戻ります。前回14章を終えたので、15章と16章を取りあげます。先を読まれている方は、何が待ち受けているかご存じですね。今夜は非常に興味深い2章が目の前にあります。これから学ぶ15章は短いですが、16章はそうではありません。実際、この書の中で最も長い章です。しかも、かなり生々しいです。16章は少し生々しい話になることをあらかじめ警告しておくのが適切でしょう。聖霊の助けによって、最善を尽くして教えたいと思います。イスラエルに、エゼキエル書16章を公の場で読むことを禁じたラビがいました。ただ読むだけです。繰り返しますが、先を読まれている方は、理由がお分かりでしょう。とにかく、いいスタートが切れましたね？ [会衆：はい]

もう一度、休みを取りに行った方がいいでしょうか？ [会衆：いいえ！]

では、2つの章の序文ということで、ええ、タイトルがすべてを物語っていますね？ 私たちが自分自身に正直になれば、誰もが苦悩していることを認めざるを得ないと思う、この非常に重要な問題について語っています。私たちの人生において、状況や環境が悪い方へ悪い方へと進み続けているように見える、そのような時です。これ以上悪くなることはないだろうと思ったことはないでしょうか？ そして、そうになりました。また、これはどうでしょう？ あなたはさらに悪化させないために、何とかしようと思えますが、さらに悪化させるだけなのです。つまり、やればやるほど悪化します。さて、今夜はそれを見ることとなります。私たちが16章を読み終えた時、16章を乗り越えた時と言った方が良いかもしれません

が、「物事が悪い方へ悪い方へと進み続けるとき、私たちにできることは何だろうか？」という疑問に対する答えを得ることになります。ここが重要なところですよ。あなたが考えるようなことではありません。あなたが考えるようなことではありません。では、祈りましょう。神が今夜、御言葉の中で私たちの時間を祝福してくださるよう求めましょう。よろしければ、一緒に。

天のお父さま、感謝します。私たちは、聖霊の力によって、今夜私たちの前にあるこれらの章を理解させてくださることを切実に必要としていることを、あなたの御前に素直に認め、へりくだって告白します。これらは理由があって、あなたの御言葉の中にあります。私たちはこのような章、特に 16 章において、あなたが私たちに見てほしいものは何なのか、その理由を知りたいのです。ですから、そうしてくださいませんか？ あなたが私たちに見させ、知らせ、聞かせ、学ばせ、それが難しいことであっても、また、困難なことであっても、私たちの理解の目を開いてください。

主よ、特に今夜ここにいる人たち、あるいはオンラインで見ているかもしれない人たち、悪い方へ悪い方へ、さらに悪い方へと進んでいくような状況の中で、本当に苦しんでいる人たちのために、主よ、今夜、私たちに助けてください。特に、この 2 つの章で扱われているこの問題に関して、私たちに理解を与えてください。だから主よ、すべてあなたに委ねます。聖霊さま、神さまが今、支配してください。私たちがあなたの御言葉にあるこの箇所を進めるとき、あなただけがお出来になるように、私たちに教え、導いてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。では 15 章です。非常に短く、実際にはたとえ話です。これは、ぶどうの木のとえとして知られていますが、これから見るように、非常に興味深い形でイスラエルに例えられています。では、1 節。

一エゼキエル 15:1一

次のような主のことばが私にあった。

一エゼキエル 15:2一

「人の子よ。ぶどうの木は森の木立の中であって、ほかの木より枝がどれだけすぐれているのか。

これらはある種の修辭的な質問です。

一エゼキエル 15:3一

何か役に立つものを作る木材が、そこからとれるというのか。それとも、何かの器具を掛ける木鉤を作ることができるというのか。

一エゼキエル 15:4一

見よ。それは薪として火に投げ入れられ、火がその両端を焼き尽くす。その中まで焦げてしまえば、それは何の役に立つだろうか。

答えは、「いいえ」です。価値がなく、役に立ちません。この特定のぶどうの木は、何の役にも立たず、何の価値もなく、何の実も結ばず、この短い章には、「実」という言葉は全く出てきません。このぶどうの木が実を結ばないなら、何の役に立つというのでしょうか？ そこから何も生み出すことはできません。ペグや釘のように壁に刺して何かを掛けて使うこともできません。何の役にも立たない。実際、火の燃料にもならない。それだけ価値がないということです。すぐに燃えてしまい、すぐに白く無価値な灰になり、価値も目的もありません。さらに悪いことになります。だから、この聖書の学びのタイトルを『物事が悪い方から悪い方へ進むとき』としました。聖書の学び全体が、悪い方へ悪い方へと進んでいきます。5 節。

一エゼキエル 15:5一

見よ。それが完全なときでも何も作れないのに、まして、火がそれを燃やして焦がせば、それで何が作れるだろうか。」

—エゼキエル 15:6—

それゆえ、神である主はこう言われる。「わたしが薪として火に投げ入れた、森の木立の間のおどろの木のように、わたしはエルサレムの住民を火に投げ入れる。

—エゼキエル 15:7—

わたしは彼らに敵対して顔を向ける。彼らが火から逃れても、火は彼らを焼き尽くす。わたしが彼らに顔を向けるそのとき、あなたがたはわたしが主であることを知る。

—エゼキエル 15:8—

彼らがわたしの信頼を裏切ったので（不誠実であり続けたので）、わたしはこの地を荒れ果てさせる——神である主のことば。」

たとえ話のポイント、章の終わり、たとえ話のポイントは、「何の役にも立たず、何の実も結ばないおどろの木のように、あなた方、イスラエル、エルサレムは何の実も結ばなかった。たとえ話に出てくるおどろの木のように、あなたたち、イスラエル、エルサレムも何の役にも立たず、焼かれてしまう。」

そして、エルサレムは焼かれました。ここまでどうですか？ 大丈夫ですか？ 16章の準備はいいですか？ では、シートベルトを締めてください。揺れ動きますよ。

—エゼキエル 16:1—

次のような主のことばが私にあった。

—エゼキエル 16:2—

「人の子よ。エルサレムにその忌み嫌うべきわざを告げ知らせよ。

—エゼキエル 16:3—

『神である主はエルサレムについてこう言われる。あなたの出身、あなたの生まれはカナン人の地、あなたの父はアモリ人、あなたの母はヒッタイト人であった。

—エゼキエル 16:4—

あなたの生まれについて言えば、あなたが生まれた日に、あなたは、へその緒を切られず、水で洗いきよめられず、塩でこすられず、布で包まれることもなかった。

赤ん坊が生まれた時の当時の習慣です。

—エゼキエル 16:5—

だれもあなたにあわれみをかけず、これらのことの一つでもあなたにしてやっ、あなたに同情しようとはしなかった。あなたの生まれた日に、あなたは嫌われ、野に捨てられた。

「あなたは死ぬためにそこに放置された」

—エゼキエル 16:6—

わたしがあなたのそばを通りかかったとき、あなたが自分の血の中でもがいているのを見て、わたしは血に染まったあなたに「生きよ」と言い、血に染まったあなたに、繰り返して「生きよ」と言った。

—エゼキエル 16:7—

わたしはあなたを野原の新芽のように育て上げた。あなたは成長して大きくなり、十分に成熟して、乳房はふくらみ、髪も伸びた。しかし、あなたは丸裸であった。

—エゼキエル 16:8—

わたしがそばを通りかかってあなたを見ると、ちょうど、あなたは恋をする年ごろになっていた。わたしは衣の裾をあなたの上に広げ、あなたの裸をおおった。わたしはあなたに誓って、あなたと契りを結んだ——神である主のことば——。そして、あなたはわたしのものとなった。

ルツ記を思い出してください。ルツ記を学んだときのことを覚えていますか？ なんという書でしょう。モアブ人の女と近親の贖い主、キリストの描写である、ボアズ。二人は結婚しました。美しいラブストーリーで、ロマンチックです。これは、神がイスラエルを妻とされたように、彼らが結婚の契約を結ぶときにしたことです。ボアズがルツにしたように、彼らは妻を覆います。そして、二人は結婚しました。これが神が言っておられることです。

「わたしはあなたと、あなたのためにそうしました。あなたがわたしのものとなるために。」これが彼らが結んだ結婚の契約でした。興味深いのは、これをよく覚えておいてほしいのですが、今夜の聖書の学びの最後にまた出てくるので、理解できることを願います。主が彼らを見つけられたとき、彼らはどうだったのでしょうか？ 何もありませんでした。彼らは死ぬまで放置されていました。神が彼らのそば通られた時、「いや、生きよ！」と仰いました。神は彼らの命を救われました。彼らは自分の命を救うために何をしましたか？ 何も。この中で、彼らの役割は何でしょうか？ かなり悪い状況、かなり悲惨な状況だからです。そう思いませんか？ あなたは生まれ、死ぬまで放置されます。事態は悪い方へ悪い方へと向かっています。それはあなたにとって良いことではありません。そして神は「I will/わたしがする」と仰います。この二つの言葉を覚えておいてください。

「わたしはあなたを連れて行く。わたしはあなたを美しく飾る。わたしはあなたと結婚する。わたしはあなたを繁栄させる。」

神がこのようなことをなさるために、彼らは何をもたらしたのでしょうか？ 彼らは神からこのようなことを受けるために何をしたのでしょうか？ 何もしていません。神がなさいました。神が誓いを結ばれました。神が彼らと契約を結ばれました。彼らは神と契約を結びませんでした。アブラハムを思い出してください。アブラハム契約が誕生したときのことを覚えていますか？（創世記 15 参照）

それが、現代の言葉になりました。「Let's cut a deal/取引しよう」それは、契約を結ぶ/切る (cut covenant) ときのアブラハム契約に由来します。どうゆうことでしょうか？ 彼らが契約を結ぶ方法は、動物を取ってきて切り裂くことでした。そして... (会衆：息を呑む) 私たちはまだ... — (笑) —

契約を結ぶ両者は、切り裂かれ、横たわる動物の血の間を歩きます。彼らは、この契約を結びます。協約ではなく、契約です。その契約はこうでした。「もし私たちがこの契約を破るなら、これらの動物になされたことが私たちにもなされるように。」それが抑止力と呼ばれるものです。人類史上、顧問弁護士になるには良い時代ではありませんでした。— (笑) — 誰も契約を破る勇気などないと言うかもしれませんね。しかし、こんな言い方ができるなら、この話には面白い展開があります。神がアブラハムに「動物を切り、この契約を結ぼう」と言われた時、アブラハムはそうして、神は契約を結びに来られたからです。しかし、その前に神はアブラハムを深い眠りにつかせられます。昼寝をしている場合ではありません。契約を結ぼうとしているのに。なぜ神はこの契約を結ぶ前にアブラハムを深い眠りにつかせられたのでしょうか？ なぜなら、アブラハムは神と契約を結んでいないからです。神がアブラハムと契約を結んでおられます。神はなぜ、アブラハムに神との契約を結ばせないのでしょうか？ アブラハムは神との契約を守ることができないからです。神こそ、アブラハムとの契約を守るお方です。それがここで起きていることです。「わたしはあなたと契約を結ぶ。わたしはあなたに誓いを立て、あなたと契約を結んだ。そして、

あなたはわたしのものになった、なぜならあなたはとても立派だから。」それは原文にはありません。ただ付け加えたかっただけです。

—エゼキエル 16:9—

わたしはあなたを水で洗い、あなたの血を洗い落とし、あなたに油を塗った。

—エゼキエル 16:10—

わたしはまた、あや織りの衣服をあなたに着せ、じゅごんの皮の履き物をはかせ（安いものではありません）、亜麻布をかぶらせ、絹物でおおった。

非常に高価です。

—エゼキエル 16:11—

それから、わたしは飾り物であなたを飾り、腕には腕輪をはめ、首には首飾りをかけ、

—エゼキエル 16:12—

鼻には鼻輪、両耳には耳輪を着け、頭には輝かしい冠をかぶらせた。

—エゼキエル 16:13—

あなたは金や銀で飾られ、亜麻布や絹やあや織物を着て、上等の小麦粉や蜜や油を食べた。こうして、あなたは非常に美しくなり、女王の位に進んだ。

—エゼキエル 16:14—

あなたの美しさのゆえに、あなたの名は国々の間に広まった。それは、わたしがあなたにまとわせた、わたしの飾り物が完全であったからだ——神である主のことば。

ところが...ここで一転します。

—エゼキエル 16:15—

ところが、あなたは自分の美しさに抛り頼み、自分の名声に乗じて姦淫を行い、通りかかる人がいれば、だれにでも身を任せて姦淫をした。

—エゼキエル 16:16—

あなたはまた、自分の衣服を取り出して、自分のために、斑に色どった高さ所を造り、その上で淫行を行った。このようなことはかつてなく、あってはならないことだ。

繰り返しになりますが、これは非常に生々しいので、非常に慎重に進めます。

—エゼキエル 16:17—

あなたは、わたしが与えた金や銀の美しい品々を取って、自分のために男の像を造り、それらと姦淫を行った。

ところで、これはこんにちも健在です。それだけにしておきます。

—エゼキエル 16:18—

あなたはまた、あや織りの衣を取って、それらの像をおおい、わたしの油と、わたしの香をその前に供えた。

「My/わたしの」が大文字であることに注目してください。「それはわたしの油」「それはわたしの香」

—エゼキエル 16:19—

あなたは、わたしが与えたわたしのパンや、あなたに食べさせた上等の小麦粉や、油や蜜までも、その前に供えて芳ばしい香りとした。そうではなかったか ——神である主のことば——。

—エゼキエル 16:20—

あなたはまた...

ここからまた、悪い方へ悪い方へ、さらに悪くなっていきます。

…わたしのために産んだ自分の息子や娘たちを取り、それらの像にいけにえとして献げて食べさせた。

...

これはもちろん、"fire in the belly (野心) /腹の中に火"を持つ鉄の彫像であるモレクの神の事です。そこから現代の表現になったのですが、彼らは子を生け贄に捧げ、この鉄の像の腕に赤ん坊を乗せるのです。その赤ん坊は悲鳴を上げ、申し訳ないですが、モレクの神に子を捧げるために焼き殺されました。こんにちも健在です。それをそう呼びませんが、「腹の中の火」ではなく、「中絶」です。私は優しくあります。中絶というのは、残念ながら....、まあ、これだけは言わせてください。もしあなたが中絶に関わったとしても、神は赦される神です。あなたは罪に定められていません。赦されない罪ではありません。神は回復される神です。神は恵み深い神です。神は赦される神です。中絶は徹底的に悪ですが、しかし、その理由を自問したことがあるでしょうか？ なぜこれはこんなにも忌まわしいものなのか？ それをする者に何をもたらずかが理由です。私は妊娠のためのミニストリーの一員でした。実際、この教会は、カネオへのアロハ・妊娠ケア・カウンセリングセンターの待合室で誕生しました。何人かは...実際にはバーニー以外は覚えていないでしょう。彼女だけです。バーニー、知ってた？ そのことについて話したよね？ 最初からあそこにいたのは君だけでした。アロハ・妊娠ケア・カウンセリングセンターの待合室で、私たちはカルバリーチャペル・カネオへを始めました。待合室は、14人ほどが座れましたが、快適ではありませんでした。ちなみに、待合室は女子トイレより狭いです。参考までに。私は役員を務めていたのですが、そのミニストリーは大切な母親たちに対するものでした。なぜなら、彼女たちの残りの人生は...父親たちもそうなのですが、...彼らは... 彼女に赤ん坊を中絶させたくなかった父親と話をしたことがあります、その父親は辛そうに涙を流し、一生そのことに悩まされることになるでしょう。これらの大切な人々へのミニストリーは、彼らが一生、赤ん坊を見るとき、彼らが中絶した赤ん坊を見るようになるということです。彼らは2人、3人、4人だったかもしれません。神はこう言われます。

「わたしはあなたを愛しているから、そんなことをしてはいけません。あなたがそんなことをした結果、不必要に苦しむことをわたしは望んでいません。」

それは、「それはしてはいけません。神であるわたしがそう言ったからだ。」ではありません。罪は禁じられているから、悪いものではありません。罪は私たちにとって悪いものであるから禁じられているのです。神は私たちが愛しておられ、私たちが苦しむことを望んでおられません。神は私たちが不必要な苦しみと痛みから守ろうとしておられます。つまりここで、彼らは、子どもの生贄に関わっていたのです。そして、20節の最後、

...これでもまだ、あなたは姦淫が十分ではないかのように、

—エゼキエル 16:21—

わたしの子どもたちを殺し、これを焼いて、ささげ物とした。

—エゼキエル 16:22—

あらゆる忌み嫌うべきことや姦淫をしているとき、あなたは、かつて自分が丸裸のまま、血の中でもがいていた若いころのことを思い出さなかった。

「わたしがあなたを見つける前、あなたはどこから来たのか覚えていますか？ わたしがあなたを見つけ、救い、贖う前の自分を覚えていますか？」

—エゼキエル 16:23—

あなたはこのすべての悪行の後で ——ああ、何ということか。神である主のことば——

—エゼキエル 16:24—

どの広場にも自分のために祭儀台を設け、高台を造り、

—エゼキエル 16:25—

道のどの分かれ目にも高台を築き、通りかかるすべての人に身を任せ、姦淫を重ねて、自分の美しさを汚した。

—エゼキエル 16:26—

あなたは、良いからだをした隣のエジプト人と姦通し、ますます姦淫を重ねて、わたしの怒りを引き起こした。

さらに悪化します。

—エゼキエル 16:27—

見よ、わたしは、あなたに手を伸ばして、あなたの食糧を減らした。そして、あなたを憎み、”あなたの淫らな行いによって辱めを受けた”ペリシテ人の娘たちの欲望にあなたを委ねた。

ペリシテ人？ なんですって？ つまり、ペリシテ人を赤面させたということですか？ ワオ！

—エゼキエル 16:28—

あなたは飽き足りず、アッシリア人と姦通した。彼らと姦通しても、まだ飽き足りず、

—エゼキエル 16:29—

商業の地カルデアとますます姦淫を重ねたが、それでも、あなたは飽き足りなかった。

「あなたには飽くことのない欲望がある」

—エゼキエル 16:30—

あなたの心は、なんと燃え盛っていることか ——神である主のことば——。厚かましい遊女のするようなこれらのことを、ことごとく行うとき。

—エゼキエル 16:31—

あなたはどの通りの角にも自分の祭儀台を設け、どの広場にも高台を造った。しかし、あなたは報酬を嘲ったので、遊女ようではなかった。

何て？！ つまり、彼らはもうお金のためですらなかったのです。想像すればわかると思いますが、さらに悪化していきます。

—エゼキエル 16:32—

姦婦は自分の夫の代わりに、ほかの男と通じるものだ。

—エゼキエル 16:33—

すべて遊女には代価が支払われるのに、あなたは自分のほうから愛人たちすべてに持参金を与え、贈り物もして、四方からあなたのところに来させて姦淫をした。

分かりましたか？ つまり、あなたは...これでは、読まれるべきでないのはもちろん、教えられるべきではないのも当然です。私がこれを教えたいと思いますか？ 復帰最初の木曜日を除いては... —(笑)—それが主です。主よ、冗談でしょう？ 私は飛ばしません。神の御言葉にあるすべての言葉には理由があります。今夜、それを見ることになります。そこにたどり着きますよ。時計は見ないで下さい。もうすぐです。ほとんど。もう一度言いますが、今読んだことを理解しましたか？ どうですか？ しっかりと理

解できましたか？「遊女たちとは、淫行の代価として金を得るのだから、あなたたちは遊女よりもっと悪い。あなたは淫行のために金を払う。」わお...！ 息が詰まりそうです。

—エゼキエル 16:34—

だから、あなたの姦淫はほかの女の場合と反対だ。だれも、あなたを求めて姦淫をする者はいなかった。それはさらに悪い！ だって、それが遊女のすることじゃないですか？ 宣伝し、勧誘し、誘惑する。勧誘されてもいないのに。あなたが勧誘しに行くなんて。

...あなたが報酬を支払い、あなたには、だれも報酬を支払わなかった。あなたは反対のことをしたのだ。

—エゼキエル 16:35—

それゆえ、遊女よ、主のことばを聞け。

—エゼキエル 16:36—

神である主はこう言われる。あなたは愛人たちや忌み嫌うべき偶像と姦淫をして、自分の恥ずかしいところを見せ、…

...自分の裸をあらわにし、それらに自分の子を献げて血を流したのだ。

—エゼキエル 16:37—

それゆえ、見よ。わたしは今、あなたが戯れたすべての愛人たちや、あなたが恋した者や、憎んだ者をすべて寄せ集め、彼らを四方から集めて、あなたの裸を彼らにさらけ出す。彼らは丸裸のあなたを見る。

—エゼキエル 16:38—

わたしは、姦通した女と殺人を犯した女に下す罰によってあなたをさばき、ねたみと憤りをもってあなたの血に報いる。

「あなたはわたしたちの結婚の契約を破った」

—エゼキエル 16:39—

わたしはあなたを彼らの手に委ねる。彼らはあなたの祭儀台を壊し、高台を打ち壊し、…

ここでもまた、高台です。あまり生々しいことは言いたくないですが、それらは非常に性的なものでした。その礼拝は非常に性的なものでした。

...あなたの着ている物をはぎ取り、あなたの美しい品々を奪い取り、あなたを丸裸にしておく。

—エゼキエル 16:40—

彼らは集団をあおってあなたを襲わせ、石であなたを打ち殺し、剣であなたを八つ裂きにする。

—エゼキエル 16:41—

そのうえ、あなたの家々を火で焼き、多くの女たちの目の前であなたにさばきを下す。こうして、わたしはあなたの淫行をやめさせる。あなたはもう報酬を支払わなくなる。

—エゼキエル 16:42—

わたしはあなたに対する憤りを収めるので、わたしのねたみはあなたから離れる。わたしは安んじて、二度と怒ることはない。

これで少し希望が見えてきました。その希望の核となるのが、先に述べた2つの言葉です。「I will」「わたしは憤りを収める」「わたしはあなたの淫行をやめさせる」

—エゼキエル 16:43—

あなたが、自分の若かった日々を思い出さず、かえって、これらすべてのことでわたしを怒らせたので、見よ、わたしもまた、あなたの頭上にあなたの行いを返す ——神である主のことば——。あなたはすべ



ての忌み嫌うべきわざに、淫らな行いを加えなかったか。

—エゼキエル 16:44—

見よ。ことわざを用いる者は、あなたについてこういうことわざを用いる。「あの母にして、この娘あり」と。

待ってください、「この父にして、この息子あり」だと思いましたが。いや、これは批判です。「あの母にして、この娘あり」誰にもそんなことを言われたくないでしょう。ちなみに、念のために言っておきますが、私は44節を読んでから、妻と娘にこう言うのをやめました。それは言うてはいけないことだと気づきました。良くないことなので、言わない方が良いでしょう。「この父にして、この息子あり」？ 場合によります。誰かに「あの、あなたの息子さんですか？」と言われる時のようです。私の返答は、「どうして？」ただ場合によります。お話ししましょう。それが良いことなら、良いでしょう。「この父にして、この息子あり」「この親にしてこの子あり」

—エゼキエル 16:45—

あなたは、自分の夫と子どもを嫌った母の娘。自分たちの夫や子どもを嫌った姉妹があなたの姉妹。あなたがたの母はヒッタイト人、あなたがたの父はアモリ人であった。

それは事実ですね？ アブラハムはカルデアのウルから来たからです。エベルはアブラハムの子孫であり、直系の子孫ではありませんが、そこからヘブル(He-br-ew)の血統を受け継いでいます。エベル(Eber)(創世記 10)しかし、アブラハムは厳密にはヘブル人ではありませんでした。それは、空の星や海辺の砂のように多くなる彼の子孫でした。面白いと思いませんか？ 少し補足的に言わせてください。あなたは、自分の夫や子どもが大嫌いな姉妹の妹のようです。伝染しているようです。「サルは見て、それをする」(見たとおりに真似をする)彼らのやっていることを真似しているようなものです。彼らは何をしていたのでしょうか？ 夫や子どもを軽蔑し、嫌悪しています。彼らのように振る舞い、彼らの真似をしています。それだけでも、また別の機会の話題になります。さて、46節です。さらに悪化します。

—エゼキエル 16:46—

あなたの姉は、その娘たちと一緒にあなたの北に住んでいるサマリアであり、あなたの妹は、その娘たちと一緒にあなたの南に住んでいる”ソドム”である。

この一節だけで、0から100まで0.0000001秒で、悪い方から悪い方へと変わっていきました。「あなたは私たちをソドムと比較するのですか？」そうです！「それはかなり悪いです」いや、悪いよりもさらに悪い。

—エゼキエル 16:47—

あなたは彼女たちの道に歩み、彼女たちのした忌み嫌うべきわざをまねなかつただろうか。ほんのわずかの間に、あなたはすべての道において彼女たちよりも墮落してしまった。「彼らよりもひどい。あなたはソドムのようなだけではなく、ソドムよりも悪い。これ以上悪くなることはない。」

—エゼキエル 16:48—

わたしは生きている——神である主のことば——。あなたの妹ソドムとその娘たちさえ、あなたと、あなたの娘たちがしたほどのことを決してしなかった。

—エゼキエル 16:49—

だが、あなたの妹ソドムの咎はこのようだった。彼女とその娘たちは...(理由があって、これに下線を引いてほしいです)”高慢で”...

これがソドムの罪でした。「高慢/プライド」面白い言葉の選択だと思いませんか？ つまり、プライドが忌むべき行為につながったのです。訳すと、「ゲイ・プライド」分かりましたか？ つながりましたか？ その罪とは、性的墮落ですか？ —そうです。同性愛？ —もちろんです。その根源は何だったのか？ —プライドです。プライド/高慢私たちはまさに今、それを見ていきます。

...彼女とその娘たちは高慢で、飽食で、安逸を貪り、乏しい人や貧しい人に援助をしなかった。

—エゼキエル 16:50—

彼女たちは高ぶって、わたしの前で忌み嫌うべきことをしたので、わたしはこれを見たとき、彼女たちを取り除いた。

ついて来て下さい。高ぶり/プライドが忌むべきことに導きました。高ぶりが先行し、言いようのない忌まわしい行為を犯すきっかけとなりました。それは高ぶりから始まりました。それは真実ではないですか？ 高ぶり/プライドは罪の中心にあります。「PRIDE/プライド」という言葉の中心には「I/私は」の文字があります。「SIN/罪」という言葉の中心には、「I/私は」の文字があります。「LUCIFER/ルシファー」という言葉の中心には、「I/私は」の文字があります。プライド/高ぶり私たちが高ぶっている時ほど、サタンに似ている時はありません。サタンは何をしましたか？ 最初の罪は何だったでしょう？ エデンの園ではありません。それは天でありました。だから新しい天と地がもたらされるのです。ルシファーが「I/私は」と言ったときの罪は高ぶりでした。

「私はいと高き方の上に私の王座を昇らせる」(イザヤ 14:13)

「I/私は」私の記憶に間違いがなければ、8つの「I/私は」がありました。「私は」「私は」高ぶりです。51節。頑張ってください。

—エゼキエル 16:51—

サマリアも、あなたの罪の半分ほど罪深くはなかった。…

「あなたの罪の半分」

...あなたが彼女たち以上に多くの忌み嫌うべきことをしたので、あなたのしたすべての忌み嫌うべきことが、あなたの姉妹たちを正しいとした。

興味深いです。「あなたの忌み嫌うべきことは、彼らの忌み嫌うべきことを正しいとした。彼らはあなたがやっていることを見て、『おお！かっこいい！』と思った。」

—エゼキエル 16:52—

あなたも、あなたの姉妹たちをかばった恥辱を負え。あなたが彼女たちよりも忌み嫌うべきことをして、罪が重かったため、彼女たちはあなたよりも正しいとされた。あなたも恥じて、あなたの姉妹たちを正しいとした恥辱を負え。

「それはあなたの責任です」ところで、聖なる恥というものがあります。聖なる恥。聖なる恥は、あなたに罪を示し、主に導くものです。しかし、自分を責め、主からさらに遠ざける恥もあります。それが、恥が聖なるものであるかどうかを測る判断基準です。時には、私たちは恥をかくことが必要だと思います。私たちは恥知らずです。恥じることがない。恥は、良いことでもあります。ここで言っているのはそういうことです。「あなたは自分を恥じる必要がある。恥を知りなさい。」アラビア語で、最も...、いや、言葉は良くありませんが、強烈な叱責のひとつが「harij ealayk」です。「恥を知りなさい」その文化では、究極のようなものです。それは...、その文化的な動きがあって...、そう、ここに例があります。時間ありますか？ まあ、私はしばらくいませんでしたから。時間はありますね。— (笑) —

イエスが最初に起こされた奇跡、結婚式で水をぶどう酒に変えられたことをご存じですね？ なぜあれほど深刻だったか知っていますか？ 主催者、結婚披露宴、みんなが大騒ぎしていたのはなぜでしょう？ そして、なぜマリアは...、ところで、聖書に記録されているマリアの最後の言葉は、「これは私の息子です。彼の言うとおりにしてください」です。(ヨハネ 2:5 参照)

ただ、カトリックに傾いている人たちのために言っておきたかっただけです。ちなみに...ああ、どうして私は...私は、ただそうするだけです。聖書には、マリアについて語られた以上に、敬虔な女性としてサラやその他の女性について多く語られています。脱線しました。お許してください。なぜマリアがイエスのもとに来たのか知っていますか？ イエスの反応は... 人々はイエスの反応に悩みます。なぜなら、「女の方、あなたはわたしと何の関係がありますか？」こんな感じです。「誰に向かって言ってるの、坊や？ こっちに来なさい！ ママにそんな言い方はないでしょ！」イエスが仰ったことは、「わたしの時はまだ来ていません。」「しかし、この状況はとても深刻なので、危機的状況のゆえに、わたしは先に進み、それを行います。」危機的状況とは？ 中東の結婚式でぶどう酒がなくなったら、恥ずかしくて、二度と人前に顔を出せないでしょう。だからこそ、イエスはなされたのです。だからこそ、あのような対応をされたのです。「牧師さん、ポイントは何ですか？」私の”牧師は”... — (笑) — もっと休みを取るべきかな。私の”ポイント”は、神の目から見て忌むべきこととして深刻なレベルまで達しているからこそ、恥を知る必要があるということです。「恥を知りなさい。あなたの恥をさらけ出すことになります。」それは良いことです。

—エゼキエル 16:53—

わたしは彼女たちを元どおりにする。...

ああ、まだ希望があります。

...ソドムとその娘たち、サマリアとその娘たち、また彼女たちの中にいるあなたを元どおりにする。

—エゼキエル 16:54—

こうして、あなたは(ここでもう一度)自分自身の恥辱を負い、あなたが彼女たちを慰めたときにしたすべてのことによって、辱めを受ける。

言い換えれば、「あなたの恥は非常に大きくなり、最初に恥の原因となった愚かさを決して繰り返したくなくなる。」

—エゼキエル 16:55—

あなたの姉妹たち、ソドムとその娘たちは元のところに帰り、サマリアとその娘たちも元のところに帰り、あなたとあなたの娘たちも元のところに帰って来る。

—エゼキエル 16:56—

あなたは、高ぶっていたときには、あなたの妹ソドムを(まだ妹なのですか?) 悪いうわさの種にしていたではないか。

—エゼキエル 16:57—

しかしそれは、あなたの悪がさらけ出される前のことであって、今はアラムの娘たちや、その周りのすべての者、およびペリシテ人の娘たちのそしりの的となっている。彼女たちはあなたを四方から侮っている。

これを見逃さないでください。「世はあなたのことが好きではない。世はあなたの友達ではない。シリア、ペリシテ、エジプト、エトオール、ソドム、サマリア、上記のすべてが、あなたを憎んでいる。なぜ彼ら

と友達になろうとするのか？ 彼らはあなたを軽蔑している。」「ええ、でも、彼らはフェイスブックで友達になってくれたんだ。」頼みますよ。

—エゼキエル 16:58—

あなたは、自分の淫らな行いと忌み嫌うべきわざの報いを受けている——主のことば。

—エゼキエル 16:59—

まことに、神である主はこう言われる。わたしは、あなたがしたとおりのことをあなたに返す。あなたは誓いを蔑んで、契約を破ったのだ。

そして、60節です。60節の最初の言葉に浸りましょう、それがすべてを変えます。

—エゼキエル 16:60—

”だが...”

「わたしはあなたを取り戻したい」「わたしはあなたを連れ戻す」

...わたしは (I will)、あなたが若かった日々あなたと結んだ契約を覚えて、(わたしは/I will)

あなたと永遠の契約を立てる。

—エゼキエル 16:61—

...あなたは自分の生き方を思い出し、恥じることになる。

(恥ずかしくて、もう二度と繰り返さない)

...わたしがあなたの姉と妹を選び取って、あなたとの契約には含まれていないものの、”わたしが (I will)”

彼女たちをあなたの娘としてあなたに与えるとき、...

言い換えると、「あなたが契約を破ったからではなく、わたしがあなたと契約を結んでいるからだ。」

—エゼキエル 16:62—

わたしがあなたとの契約を新たにするとき、...

「わたしは契約を破れません」

...あなたは、わたしが主であることを知る。

63節、最後の節です。みんな一斉に深呼吸して、ほっと一息ついてもいいですか？

—エゼキエル 16:63—

こうして、わたしが、あなたの行ったすべてのことについてあなたを赦すとき、あなたはそれらを思い出して恥を見、もう自分の恥辱のために口を開くことはない ——神である主のことば。』

わお...！ よし、一緒に頑張りましょう。最初の質問はこうでした。自業自得であれ自業自得でないにせよ、自分の過失であれ過失でないにせよ、人生における物事が悪い方へ悪い方へと進み続けるとき、私たちにできることは何でしょうか？ 事態は悪い方へ悪い方へと進み、悪化の一途をたどっています。悪化しないようにしようとすればするほど、悪化していきます。どうすればいいのでしょうか？

答え：何もしない。

神がしてくださいます。言い換えれば、あなたは今、自分の人生で直面している状況があって、どうしたらいいのかわかりません。何かをしようとするたびに、私はそれを悪化させてしまいます。裏目に出してしまいます。結局、私が避けようとしていることそのものを生み出してしまいます。これ以上悪くなることはないと思っていたのに、さらに悪くなってしまった。そして、希望を胸に、一晩中寝返りを打つこともなく眠れると思ってベッドに入り、朝起きたら、何か突破口があって、物事が好転しているという希望にただしがみついています。しかし、好転して良くなるどころか、また悪化してしまいました。私はどうすれ

ばいいのか？「わたしがします。」どういう意味ですか？

「いや、JD、君が理解していないのは、わたしがこの状況を完全に不可能なものにしたということです。あなたがこの状況に対して何を投げかけても、何をしようとしても、完全な失敗に終わるでしょう。実際、何かをしようとし続ければ、事態を悪化させるだけです。わたしがより良いものにしよう。」

質問です。一緒に良く考えてみてください。もし神が、彼らがしたすべてのことの後に、それがどんなに悪いことであったとしても、彼らのためにこのようなことをしてくださるのであれば、なおのこと、神があなたのために、そうしてくださらないことがあるのでしょうか？それが恵みというものです。憐れみというものです。繰り返しますが、私たちが何か持ってくることはできません。私たちが貢献できることは何もありません。実際、私たちにできることは希望を持つことだけです。希望を失ってははいけません。ああ、時にはこの状況が絶望的に見えて、すがりつくこともあります。私はパウロのことを思い浮かべます。よく言及してきました。皆さんが、飽き飽きされたいことを願いますが、おそらく聖書の全ページの中でも最も力強く、深遠な一節でしょう。使徒の働き 27 章で、ルカ、アリストアルコ、パウロが船に乗っていて、難破しそうになっています。これはパウロにとって初めての難破ではありません。彼は以前 3 隻の難破船に乗ったことがあります。難破船の博士号を持っています。しかし、今回の嵐は、ルカが聖霊によって書いています。「ついに、私たちが生き残る希望を失ったとき」

3つの言葉：「私たち」「ついに」「希望」

「私たち」？ 私たちとは誰ですか？ パウロはすべての希望を失いました。「パウロ??まさか！彼はローマに行くことを知っています。神はパウロに、ローマに行くと言いました。それなのに、パウロはこの嵐を生き残る希望を失ってしまったのですか？パウロが？」そうです。「まあ、彼は生き延びましたよ。」ええ、でも、彼は何をしましたか？何も。「ああ、確かに彼は神の約束を主張したんだ！」いえ、主の御使いが現れて、「パウロ、恐れてはならない」と言いました。なぜそうなったかわかりますか？これには深い意味があるのですが、パウロが恐れていたからです。「恐れてはなりません」彼は怯えていました。「これで終わりだ。」「これを乗り切るのは無理だ。」「いや、いや、あなたは生き残ります。希望を失っているのは分かりますが、それでも、あなたはローマに行きます。マルタという島で救いたい人たちがたくさんいるので、ちょっと回り道してもらいます。だから、あなたがローマに向かう旅程にマルタを加えなければならなかったのです。」パウロはどうやって生き残りましたか？神が、「わたしはあなたが生き残れるようにする」と言われたからです。パウロが神を掴んでいたわけではありません。神がパウロを掴んでおられました。パウロはすでに諦め、希望を失っています。ついに、キーワード「ついに」つまり、彼はできる限り持ちこたえましたが、ついに希望がなくなったと言ったのです。「これで終わりだ」では、あの嵐を生き残るために、彼は何をもたらしたのですか？何も。神がなさいました。あなたは今夜、嵐の中にいます。今夜、ある状況に置かれています。悪い方へ悪い方へと進んでいます。今までに、このようなことが起きたことはありますか？私はあります。祈れば祈るほど、状況は悪化していくように思えるのです。私が何をするか分かりますか？祈るのを止めます。私は「マジ？祈れば祈るほど、悪化するのですか？じゃあ、私は祈るのを止めます。もしかしたら、悪化が止まるかもしれない。祈れば祈るほど悪くなるように思えるから。」

そう、皆さんはそんなことしないって？私よりも霊的ですね。私たちは理性的で、論理的で...私たちの限りある理解の中で、私たちが持っていると思うわずかな理解に寄りかかり、主を認めず、心を尽くして主に信頼しないので、主は私たちを正されます。そして、その嵐を乗り越えさせてくださいます。ええ、

それは悪い方へ悪い方へ進みます。ええ、今はかなり絶望的になってきています。そのときこそ、神が駆けつけてくださるときであり、それはあなたが考えているような方法ではないかもしれません。実際には、あえて言うなら、決してあなたが考えているような方法ではありません。知っておいてもらいたいのには、私は自分自身に説教しています。なぜなら、私には神を助ける可能性が十分にあるからです。ー（笑）ー 笑ってくれて嬉しいです。皆さんだって、そうですね？ 私が神を助けようとする方法はこうです。私はそれを解決しようとしません。そして、神にメールを送ります。

「それを解決しないとイケません。エクセルのスプレッドシートです。よし、これが私たちのやるべきことです。」

神はこんな感じです。「あなたの提案を本当にありがとう、JD。検討させてもらいます。」ー（笑）ー なぜ私たちがそんなことをするのかわかりますね？ 嵐から抜け出したいからです。

神はこう仰います。「いや、わたしはあなたを助け出すことはしないが、あなたを乗り越えさせます。」

「神様、助けてください。つまり、刻々と悪化しているんです。」神は、嫌味な意味ではなく、まるでこう言っておられるようです。「分かっています。わたしが悪化させているのです。なぜなら、"わたしが" そうするとき、あなたがたは、それをしたのがわたしであることを知るからです。他に方法はないのだから。それ以外に説明のしようがありません。わたしが神であることを知るでしょう。I will/わたしがします。わたしがします。あなたには出来ません。挑戦するのはやめなさい。やろうとするのは止めなさい。わたしがします。わたしに任せなさい。わたしに任せなさい。」

良く言われているのは...これで締めくくります。皆さんの忍耐に感謝します。あまり長くなりませんでしたね。そんなに悪くもなかったですよ。ほら、牧師として何年もかけて学ぶことは、それが本当に悪いことのように響かせてから、それほど悪くなかったので、悪くないということにすることです。ー（笑）ー 実際、これはかなり悪かったですが。実際、悪いというよりもっと悪い...信仰が一番難しいのは最後の30分だと言われています。すべての希望が失われたとき、悪い方へ、悪い方へ、悪い方へ、悪い方へ向かっている時。最後の30分が一番大変です。特に今夜、困難な状況にあり、悪い方へ悪い方へと進んでいるのであれば、励まされることを願っています。繰り返しますが、神が彼らのためにそうしてくださるのなら、私たちのためにどれほどそうしてくださるのでしょうか？ 私たちにはより素晴らしい契約がありますよね？ お立ちください。カポノ、上がって来て下さい。

お父さま、感謝します。ああ、16章が終わって本当に良かったです。誰もが私に同意しているはずですが。しかし、主よ、必要な章です。今夜は私たちのために多くのものがありました。さらに、聖霊が私たちに働きかけ、そのために私たちの心に自由にアクセスする許可を望んでおられるのかもしれませんが。

主よ、私も含めて、悪い方から悪い方へと進んでいくような状況を経験している人のために祈り求め、聖書の学びを終わりたいと思います。主よ、私はただ、あなただけがおできになるように、そしていつも忠実にそうしてくださるように、心が強められ、励まされることを祈ります。今終えたばかりの16章のような章は、私たちにとって本当に必要なことを思い出させるでしょう。彼らがどれだけ悪かったかではなく、彼らが、私たちが、どれだけ悪かったかにもかかわらず、あなたがどれほど良いお方であるかです。だからこそ、このような章が私たちのために記録され、聖書に残されているのだと信じています。それは、彼らの忌まわしい行いの生々しい醜さを見るためではありません。あなたの恵みと愛と憐れみと優しさの素晴らしさを見るためです。あなたは憐み深い神です。あなたは忍耐深い神です。あなたは私たちを無条件に愛して下さっています。無条件に。私たちがあなたに対して犯した罪がどんなに重くて

も、あなたは私たちを取り戻してください。あなたは決して私たちを離れず、決して見捨てられません。あなたは決して私たちを捨てられません。決して私たちとの契約を破られません。あなたは常に私たちを帰らせ、回復させてください。あなたは回復される神、赦される神です。神さま、感謝します。神さま、感謝します。私たちはあなたをととても愛しています。いつも私たちを連れ戻してくださりありがとうございます。イエスの御名によって、アーメン。

-----  
メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオへ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7